

【新型コロナ禍×日本旅行に関する台湾人・タイ人の意識調査】

～ 約99%の台湾人・タイ人が日本の情報を今欲しいと回答～

インバウンドサポートサービスを展開する株式会社アジア・インタラクティブ・サポート（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 青木達夫、以下「AIS」）は、同社が運営しているタイ人向け日本旅行情報サイト「Chill Chill Japan（チルチルジャパン）」と台湾人向け日本旅行情報サイト「歩歩日本（ブーブーニホン）」の二つのウェブサイトのユーザーを対象に新型コロナウイルス状況下での日本旅行に関する意識調査（調査期間2020年4月15日～4月20日）を実施しました。

【調査結果まとめ】

- 「今は何も日本の旅行情報はいらない」と回答した人は台湾人1.1%、タイ人0.9%で、新型コロナウイルスで旅行ができない現在でも約99%の人たちが何らかの日本情報を欲しがっている。最も欲しい情報は観光スポット情報。
- 新型コロナウイルスが収まった後、行きたい場所に関して「日本ならどこでも良い」と回答した人が相当数あり、日本を旅することへの強い希望が見られ、行く場所をまだ決めていない台湾人とタイ人も多い。
- 新型コロナウイルスが収まった後、台湾人旅行者とタイ人旅行者の5割以上が6ヶ月以内に訪日したいと思っている。

調査結果詳細

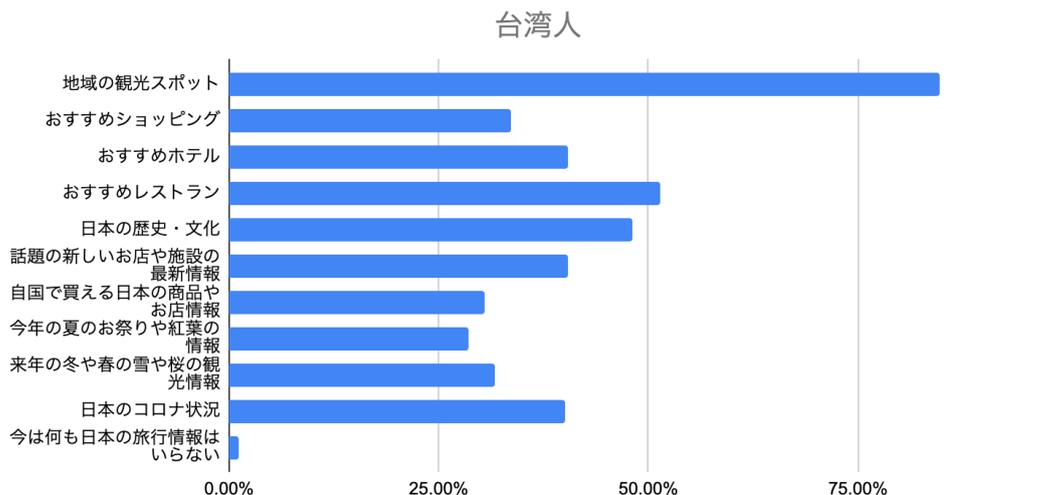
弊社が運営しているタイ人向け旅行情報サイト「Chill Chill Japan（チルチルジャパン）」と台湾人向け旅行情報サイト「歩歩日本（ブーブーニホン）」の二つのウェブサイトのユーザーを対象に意識調査を実施し、台湾人から262名、タイ人から348名の回答を得ました。その結果は以下の通りです。

1問目：このコロナの状況で日本旅行はできませんが、いまどんな日本の旅行情報を発信してほしいですか？（複数回答）

【台湾人回答】

- ・地域の観光スポット 84.7%
- ・おすすめレストラン 51.5%
- ・日本の歴史・文化 48.1%
- ・おすすめホテル 40.5%
- ・話題の新しいお店や施設の最新情報 40.5%
- ・今は何も日本の旅行情報はிரらない 1.1%

質問の結果、「今は何も日本の旅行情報はிரらない」と回答した数はわずか1.1%となり、代わりに「地域の観光スポット」と回答した数が84.7%と最も多くなりました。これにより新型コロナウイルスで旅行ができない現在でも台湾人は引き続き観光地情報を求めていると言えます。また、「おすすめレストラン」と回答した数が51.5%、「日本の歴史・文化」と回答した数が48.1%となっており台湾人は引き続き旅行に関する情報を求めていると言えます。

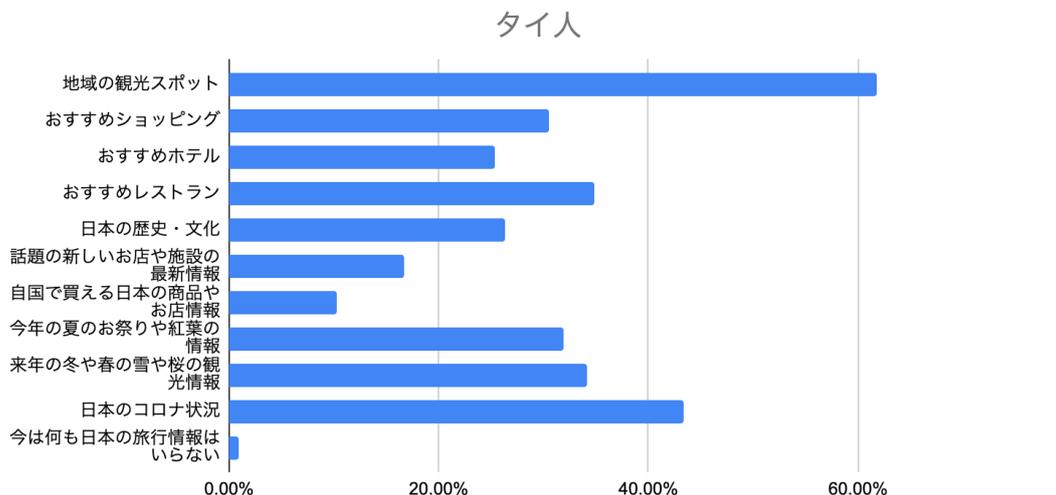


【タイ人回答】

- ・地域の観光スポット 61.8%

- ・日本のコロナ状況 43.4%
- ・おすすめレストラン 34.8%
- ・来年の冬や春の雪や桜の観光情報 34.2%
- ・今年の夏のお祭りや紅葉の情報 31.9%
- ・今は何も日本の旅行情報はいらない 0.9%

質問の結果、「今は何も日本の旅行情報はいらない」と回答した数はわずか0.9%となり、代わりに「地域の観光スポット」と回答した数が61.8%と最も多くなりました。これにより新型コロナウイルスで旅行ができない現在でもタイ人は引き続き観光地情報を求めていると言えます。また、「日本のコロナ状況」と回答した数が43.4%あり、日本の頃な状況自体に関心を持っている事がわかりました。その他、「来年の冬や春の雪や桜の観光情報」と回答した数が34.2%、「今年の夏のお祭りや紅葉の情報」と回答した数が31.9%となっており、季節に関する情報を求めている傾向があると言えます。



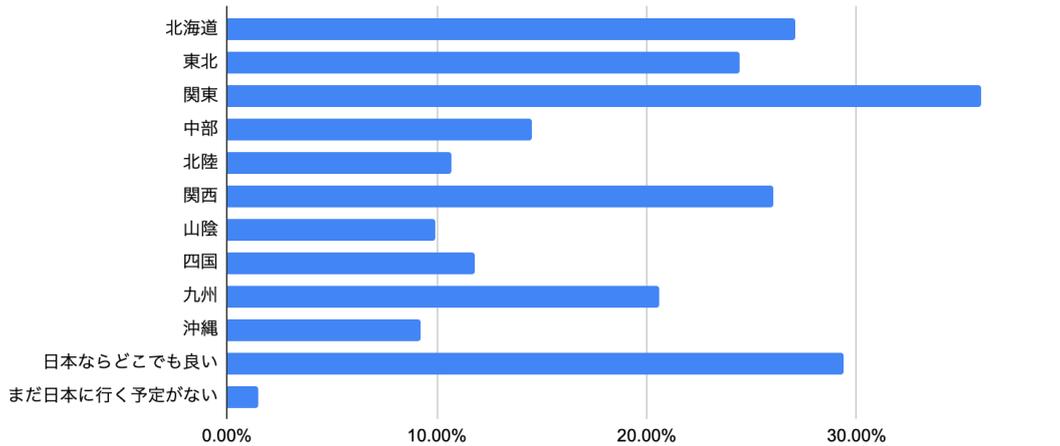
2問目：コロナが終わって、今年日本に旅行するとしたらどこに行きたい？（複数回答）

【台湾人回答】

- ・関東（東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県） 35.9%
- ・日本ならどこでもいい 29.4%
- ・北海道 27.1%
- ・関西（大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県） 26%
- ・東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県） 24.4%

質問の結果、「日本ならどこでも良い」と回答した数が29.4%あり、来日した際の行き先に関してはまだ定まっていない方が相当数あることが見られました。地方に限らず魅力的な場所があれば日本中どこにでも台湾人観光客が行く可能性があることを示唆していると言えます。

台湾人

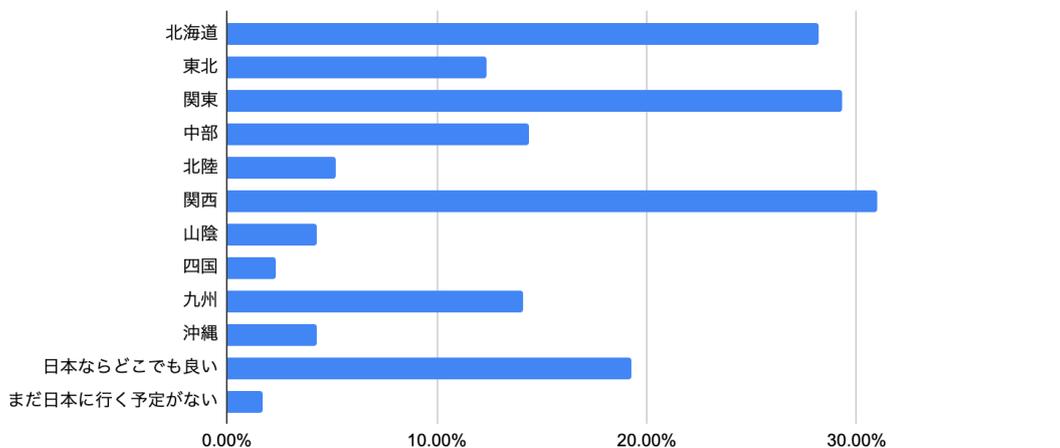


【タイ人回答】

- ・ 関西（大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県） 31%
- ・ 関東（東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県） 29.3%
- ・ 北海道 28.2%
- ・ 日本ならどこでもいい 19.3%
- ・ 中部（愛知県（名古屋）、岐阜県、三重県、山梨県、静岡県、長野県、滋賀県） 14.4%

質問の結果、「日本ならどこでも良い」と回答した数が19.3%あり、来日した際の行き先に関してはまだ定まっていない方が相当数あることが見られました。地方に限らず魅力的な場所があれば日本中どこにでもタイ人観光客が行く可能性があることを示唆していると言えます。

タイ人

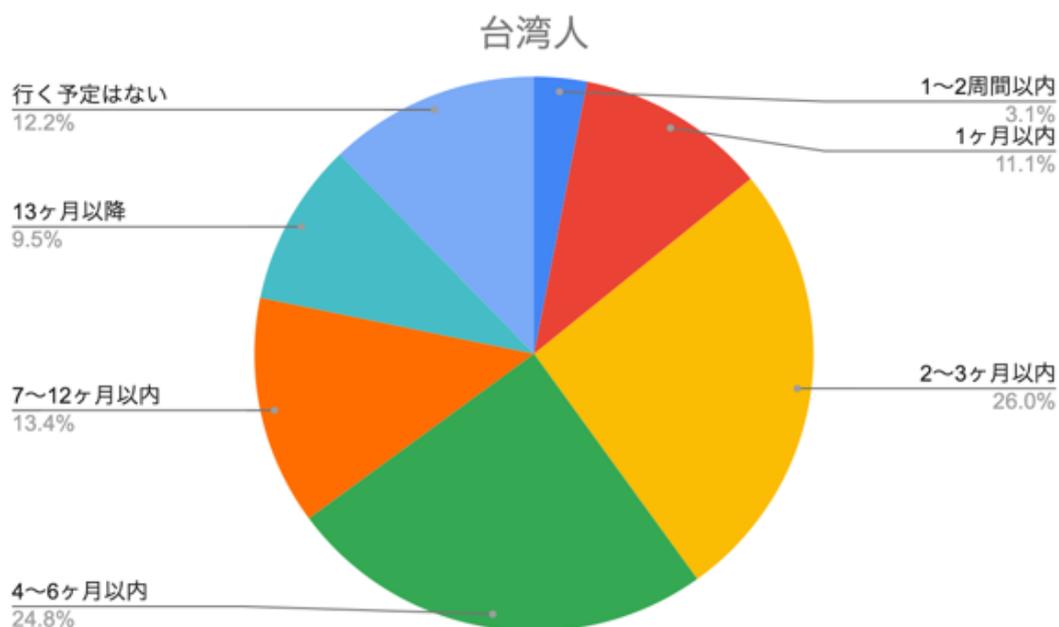


3問目：コロナが終わってからどれくらいの期間を空けて日本に行くと思いますか？

【台湾人回答】

- ・ 1～2週間以内 3.1%
- ・ 1か月以内 11.1%
- ・ 2～3か月以内 26%
- ・ 4～6か月以内 24.8%
- ・ 7～12か月以内 13.4%

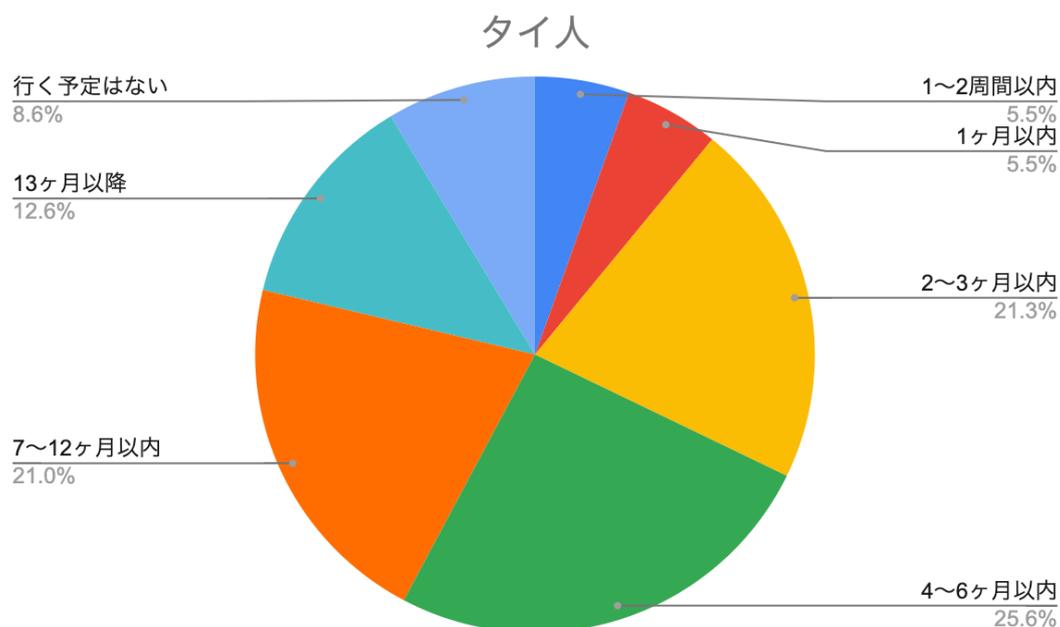
質問の結果、「1～2週間以内」「1か月以内」「2～3か月以内」の回答数を合わせると40.8%になり、3ヶ月以内に台湾人観光客の約4割が日本旅行を実施する可能性があります。また、「4～6か月以内」と回答した数を合わせると65.6%となり、半年以内に台湾人観光客の約6割5分が日本旅行を実施する可能性があります。また、「7～12か月以内」と回答した数を合わせると79%となり、1年以内に台湾人観光客の約8割が日本旅行を実施する可能性があります。



【タイ人回答】

- ・ 1～2週間以内 5.5%
- ・ 1か月以内 5.5%
- ・ 2～3か月以内 21.3%
- ・ 4～6か月以内 25.6%
- ・ 7～12か月以内 21%

質問の結果、「1～2週間以内」「1か月以内」「2～3か月以内」の回答数を合わせると32.3%になり、3ヶ月以内にタイ人観光客の約3割が日本旅行を実施する可能性があると言えます。また、「4～6か月以内」と回答した数を合わせると57.9%となり、半年以内にタイ人観光客の約6割弱が日本旅行を実施する可能性があると言えます。また、「7～12か月以内」と回答した数を合わせると78.9%となり、1年以内にタイ人観光客の約8割が日本旅行を実施する可能性があると言えます。

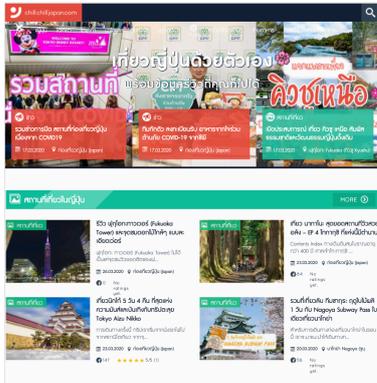


【調査概要】

調査対象	タイ人向け旅行情報サイト「Chill Chill Japan（チルチルジャパン）」のユーザー及び台湾人向け旅行情報サイト「歩歩日本（ブーブーニホン）」のユーザー
サンプル	台湾人/262名、タイ人/348名
調査方法	インターネット調査
実施時期	2020年4月15日～4月20日

媒体と弊社の紹介

Chill Chill Japan



Chill Chill Japanはタイ人に向けて日本旅行情報を発信するWebメディアです。日本旅行の際に参考となるショッピングやグルメ情報などをはじめ様々な情報を提供しています。

2015年12月の サイト開設から1年10ヶ月の短期間で月間110万PVを突破し、 タイ人向け日本旅行情報WebメディアでNo.1と評されるようになりました。

- ・ Chill Chill Japanの詳細(日本語) <https://exptours.net/column/chillchilljapan/>
- ・ Chill Chill Japan 公式ウェブサイト <https://chillchilljapan.com/>
- ・ Chill Chill Japan 公式facebookページ <https://www.facebook.com/chillchilljapan/>

歩歩日本



歩歩日本は2009年に開設された、台湾・香港向けの訪日旅行情報サイトです。編集長の台湾人文学賞作家・張維中氏をはじめ日本を知り尽くした台湾人ライターが質の高い記事コンテンツを執筆。目が肥えた訪日“超”リピーターが使っているインバウンドWebメディアです。インバウンド市場の大きな価値である、「中長期的に安定した集客効果」を生むファンづくりのため単なる紹介に留まらない、長く使われる質の高い“旅行記”を提供しています。

- ・ 歩歩日本の詳細(日本語) <https://exptours.net/column/bubu-japan>
- ・ 歩歩日本 公式ウェブサイト <http://www.bubu-jp.com>
- ・ 歩歩日本 公式facebookページ <https://www.facebook.com/Japan.bubu>

株式会社アジア・インタラクティブ・サポートについて

AISは、インバウンドサポート事業・旅行事業・宿泊事業と3つの事業を展開しています。これらの事業を通じて、訪日外国人に対して日本の観光情報やツアーや宿泊を提供し、できる限り高い満足を得ていただくことを目指しています。また、これらの事業から得たノウハウを皆さまに提供し、持続性ある集客および収益を効果的にプロデュースしています。当社に関するより詳しい情報は、<https://exptours.net/>をご覧ください。

■訪日外国人向けのメディア運営・ツアー企画実施・宿泊施設運営の3事業を展開

■インバウンド向けWebメディアを運営

(タイ向けNo.1インバウンドWeb「Chill Chill Japan」、台湾・香港向け「歩歩日本」)

■2016年に京都に開業した旅館「京町家 楽遊 堀川五条」はTripadvisor「外国人に人気の日本の旅館」2017年第1位、2018年10位を獲得し2年連続でトップ10入り。2018年には「楽遊」2軒目となる「京町家 楽遊 仏光寺東町」をオープン。



本件に関するお問い合わせ先

アジア・インタラクティブ・サポート

TEL: 052-339-3601

E-mail: inbound@asia-is.com